

**東海大学医学部付属病院では、  
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を  
共同研究機関より提供を受けて下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】**

抗がん剤プレオマイシンによる薬剤性肺障害のリスク因子を探索する後方視研究

**【研究の目的】**

下記の診療情報等を利用し、抗がん剤プレオマイシンによる薬剤性肺障害に関わるリスク因子を同定することを目的とした共同研究を実施するためです。

**【研究の対象となる方】**

2004年1月1日 から 2018年12月31日 までの間に、ホジキンリンパ腫及び胚細胞腫瘍に対して当院および共同研究機関でプレオマイシンを含む抗がん剤治療を受けられた方です。

**【利用期間（研究実施期間）】**

臨床研究審査委員会承認日 から 2020年12月31日 まで

**【研究に用いる試料・診療情報等の項目】**

- ・診療情報等：診断名、年齢、性別、治療レジメン、プレオマイシンの総投与量、腎機能、予防的な G-CSF (Granulocyte-colony stimulating factor) 製剤使用の有無、放射線治療併用の有無、治療前からの併存疾患（高血圧症、糖尿病、心疾患、肺気腫）の有無。
- ・プレオマイシンによる薬剤性肺障害発症の有無、治療後の生存期間。

**【利益相反に関する事項】**

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：東海大学医学部附属病院
- 研究代表者：内科学系 血液腫瘍内科学 准教授 鬼塚 真仁

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
海老名総合病院 副院長	渡邊 茂樹

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2231）

研究責任者 血液腫瘍内科学 鬼塚 真仁

問い合わせ担当者 血液腫瘍内科学 原 隆二郎